

# 九品仏自治会だより

http://setagaya-chousouren.org/ トップ→町会・自治会

発行者 九品仏自治会  
会長 横山 昭夫  
奥沢 8-7-4 (3701-7558)  
発行日 2012. 2.24. VOL.155

昨今、地域の絆が叫ばれています。九品仏自治会は、普段はゆるやかで、いざという時はしっかり助け合い、支え合う絆を目指します。

私たちは、天災の発生を防ぐことはできませんが、被害を最小限にとどめることはできます。そのためには、みんなで助け合い、支え合う必要があります。大災害の時は、通信・交通・運輸機能が麻痺して、普段以上に行政の力が末端に及ばなくなります。

そのためにも、私たちは、まずは火災を出さない（自助）。火災が発生したら、ご近所で助け合って初期に消火する（互助）。家が古ければ耐震補強し（自助）、倒壊家屋があれば怪我人を救い出す（互助）。一人暮らしの人がいれば、声をかけ、家に住めなくなった人や帰宅困難者がいれば避難所を運営して、そこで寝泊りさせる。そのようなことをして、自助・互助で被害を最小限にとどめるよう務めて参りたいと考えております。どこにどんな人が住んでいるか、地域・ご近所の正しい情報を共有し助け合い、支え合おうと思っています。そのためにも、一人でも多くの方に自治会員になっていただきたいと考えます。

自治会の加入率は、お陰さまで60%になりました。しかし、40%の世帯がまだ未加入です。ご近所で入っていない世帯がありましたら、是非この機会に加入するように奨めてください。

毎年5～6月にお誘いしていましたが、今年は時期を早めて、3～4月に自治会加入の勧誘キャンペーンを行いますので何卒よろしくご協力をお願いいたします。

会長 横山昭夫

## 九品仏地区三校合同音楽会

3月10日(土)  
10:00～12:00(開場 9:30)

会場:八幡中学校

恒例の音楽祭です  
皆様の来場をお待ちしています

### カレンダー

- 2月** 24(金) いきいき九品仏の会  
28(火) 組織部会
- 3月** 5(月) 九品仏小 PTA 古紙回収  
6(火) 定例打合せ会  
10(土) 三校合同音楽会  
11(日) 八幡中避難所開設スタッフ訓練  
13(火) ふれあい会  
13(火) 定例理事会  
19(月) 八幡中卒業式  
19(月) 九品仏小 PTA 古紙回収  
21(水) 九品仏社協全体会  
23(金) 八幡・九品仏小卒業式  
27(火) 防災部会  
30(金) いきいき九品仏の会

## ふれあい会だより

2月は、浅草 東洋館で寄席見物。久しぶりに、おなかがよく、皺が増えたのではないかと心配する程の大笑い。舞台と客席が丁々発止、ライブの醍醐味を満喫して大いにストレス発散になりました。

### 3月予定

3月13日(火) 13:00～15:00

「和風寄せ植え」

九品仏地区会館にて 参加費 1,200円

要申込：先着 20名

申込先：金子/ 3702-9025

## 就学お祝いの申請は お済みですか？



対象となるのは、九品仏自治会の会員宅に同居し平成24年4月に小学校に入学予定のお子さんです。  
(入学予定学校の国立、公立、私立は問いません)

お申し出がない場合はお届けできませんので該当する会員で、まだ申請していない方は世帯主の氏名・住所・お子さんのお名前・生年月を別紙ご案内をご覧の上、至急お知らせください。

回  
覧

## 防災講演会に出席して

2月7日 於:玉川区民ホール

「大震災!! そのときトイレはどうなる?」 講師 日本トイレ協会 メンテナンス研究会

災害時のトイレの重要性は阪神淡路の震災以来 特に注目されています。これは食糧の供給より深刻で重要な問題だからです。今回はトイレの専門家の方から、災害時にトイレの運用・管理を間違えると避難所そのものがいかに大変な事になるか、スライドを使い、被災地のトイレ清掃ボランティアの実体験を交えたお話がありました。あまりにショッキングな話もあり、講演終了後も出席した自治会メンバーで、しばし、ロビーで語り合いました。

※自治会の出席者の意見・感想の主なものは次の通りです。

☆避難所をしっかりと管理する必要性を痛感した。

☆経験者の話は貴重だと痛感、身近のちょっとした用意がいざという時かくも役立つとは驚きでした。

☆大都会では、避難生活に水や食料よりトイレの問題が深刻。想像力を働かせ、我が家のトイレ対策をしておかねばと思った。

☆できるかぎり自分達の事は自分で始末することを前提に考えることが必要。

☆トイレ用の水の確保と、下水道使用の可否の情報を知る事の重要性を知った。

☆トイレ詰まりの原因、紙はトイレには絶対流さず、袋に回収しなければいけない事がわかった。

## NEW 知ってお得な防災あれこれ 一災害時に生きのびるためにー3

前回は家具調度自体を移動して危険を減らすお話をしましたが、今回は家具の移動転倒を防ぐ具体的な方法についてです。

### 1. たんす・丈の高い戸棚類の移動転倒の防止

#### (1) 部屋の天井と家具の天板の間の空間をうめる。

大切な家具に孔をあけたり傷を付けるのは抵抗があるはずですし、これで絶対大丈夫というところまで対策をすれば、今度は日常生活に不便という問題が出てきます。

①そこで、一番簡単な方法をご紹介しますと、それは「段ボール箱」の利用です。

段ボール箱の蓋を上にして、**家具天板と天井の間に入れ**、隙間は新聞とか本などで調整して固定します。**重い物でなければ**、中に何か入れることも出来ますので、一石二鳥の方法だと思います。

②もう少し本格的な方法は、おなじみの「突っ張り棒」\*1の利用ですが、面で支えていない

ので、**揺れた時に外れやすい**ことと、天井の強度によっては、**天井を壊してしまう**場合がありますので、注意が必要です。

③さらに本格的なのは、専用の「上置き戸棚」\*2を使う方法です。費用は①②に比べかかりますが、見た目もよく、**天板を上下して隙間を調整**でき、面で支えますので安定します。

先日、NHKの番組でとり上げていましたが、**これらの対策をする場合**は、家具の手前の底面の下に「ふんばるくん」\*3の様なくさび型のストッパーを入れると、「突っ張り棒」が**外れ難くなる**等、さらに転倒・移動の防止に効果が出るようです。

※文中の\*1、\*2、\*3については「とうきゅうハンズ」「西友」等のホームセンターへご相談下さい。

次回はさらに別の固定方法(2)等をご紹介します。(伊藤)